

この葉舎が発行する自社媒体
「たまきた PAPER」
を大解剖！

東京都・北多摩地域の情報誌『たまきた PAPER』を発行し、地域情報を発信するほか、広告で地域の商業振興にも貢献しています。本誌を見本に、この葉舎ができることや、編集・制作のこだわりをお伝えします。

地元の子育て女性がスタッフとして編集や配達を行い、社会の接点ともなっています。

デザイン

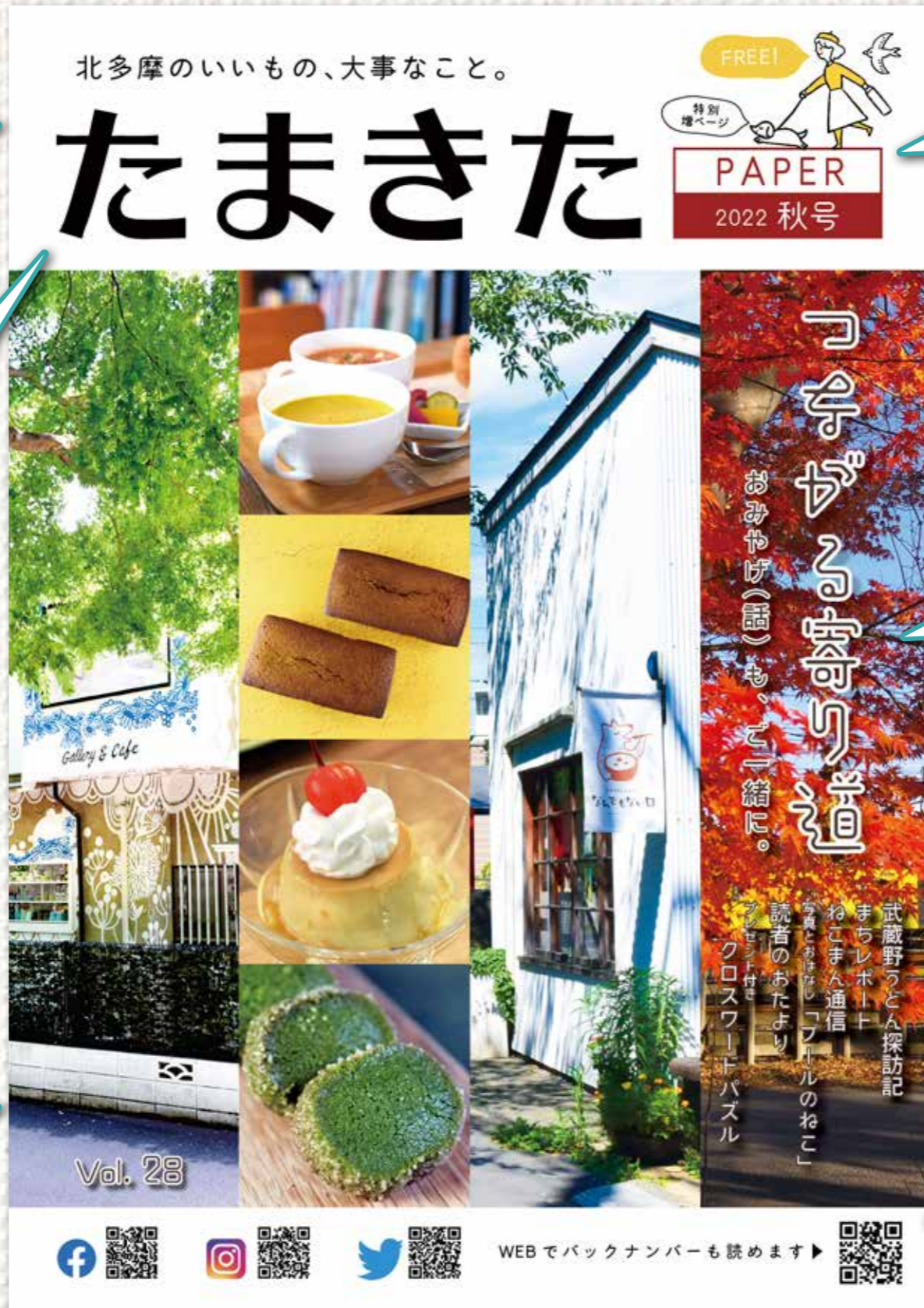
白をベースにすっきりくっきりと整理された冊子デザイン。表紙は中身をイメージしやすく、「思わず手に取りたくなる色や文字」と読者に好評です。

写真

中身をイメージしやすい編集部の撮り下ろしや、日常的にまちで撮り歩く四季折々の写真。本誌だけではなくさまざまなご依頼でも活用していただけます。

WEB・SNS

記事はオンライン公開。本誌以外の制作物も公開できます。SNS 運営を委託していただくことも可能です。



キャッチコピー

リズムよく、シンプルな言葉で口ずさみたくなるキャッチコピーをつくります。

タイトル

この葉舎の言葉選びのこだわりは「わかりやすさ」。年齢問わず読みやすいように、気取りすぎず、親しみやすい、ひらがな四文字のタイトルをつけました。

大きさ

A4版で一般的なラックにぴったり収まります。大きめで街中で目立ちます。広い誌面で文字が大きくできるのもメリット。用途に合わせてさまざまな大きさ・形の印刷物をつくれます。

公共サービス
レポート

「大事なこと」学校給食の記事。
個人的な感想も含めることでリ
アル感や親しみやすさを出して
います。

食文化

この葉舎は「深掘りした記事」
も得意です。この記事では武蔵
野台地のローカルフード、武蔵
野うどんの記事を数年にわたり
連載し、地元の食、歴史文化を
研究・発信しています。

若者応援

オチのないゆるさが人気のオリ
ジナルまんが。高校生が描いて
います。児童、生徒、学生さん
のものづくりや活動を積極的に
応援しています。

ねこまん22
サカキノア

たべすぎて ふとったニャー...

筋トレして、やせるニャー!!

ニャー!!!

マッチョだニャー。

東大和市学校給食センター

東大和市学校給食センターは、市内の小・中学校、幼稚園、保育園、特別支援学校等に給食を提供しています。また、市内の小・中学校、幼稚園、保育園、特別支援学校等に給食を提供しています。

見本は本誌。

本誌に掲載された「ねこまん22」のイラストを、学校給食センターのパンフレットに掲載しています。

小平神明宮

七五三祈願祭 七五三期 毎日実施

七五三稚児参り祈願祭

奉納お祝儀衣装・神前祈願・記念写真付

①10月22日(土) ②11月3日(神) ③11月13日(日) ④11月19日(土)

☎042(341)0407 「小平神明宮」様

武蔵野うどん探訪記

今届けたお店は 龍巴うどん

「武蔵野うどん」は、古くから武蔵野台地を流れる荒川の水をもち、小麦の穂が熟す頃に収穫される「早稲」が、その味を決定づけています。

「好む人のときから来たお客さんが、生まれお客さんと一緒に食べてくれるんです。そう言うふうなところが、いいところなんです。ゆりかごがあります」と、龍巴さんはいいます。

店内では、家族連れはもちろん、カウンスラー仲居さんや一人ずつ所帯の客で落ち着いて食べることもできます。別荘や別荘の集まりで出る客のために持ち帰りうどんを買いに来る人もいて、かつてハレの日うどんを打つたという多摩の伝統も感じています。

はじめは「二人で来店をやっていけるのか」と不安を覚えた龍巴さんですが、「新しいお店を作りたい」という思いに負けたスナックや、地域の皆さんの愛が大きい変えたいという思いが、龍巴さんにはありました。

「うどんを食べてほしい」と、決めた龍巴さんのチャレンジは、その味や栄養、もちもちの食感、ちのバツを引き出しているのにも関わらず、

安心素材を子どもにも

お客さんの健康を考えた、無添加食材を使用するのにも、母さんでもある龍巴さんのこだわりが一つです。

食材 宅配

加入後1年間はおカタログ・配達手数料無料

幼稚園・小学生入学期のお子さんがある方はカタログ・配達手数料無料

多摩きた生活クラブ生協

☎0120-133-383

月～金・祝日 9:00～17:00

地域の人に愛されるお店
や人、自然を中心に掲載。
「読者が地元の良さを再
発見できる」「他地域の
人もこのまちに住みた
くなる」記事をつくりま
す。

広告

誌面に合う穏やかなデザインで
制作。広告クライアントが原稿
を用意される場合も、原稿審査
を行い空気感を壊さない内容・
デザインで制作をお願いして
います。

なぜなぜ

広告欄も親子で楽しんでいただけるように、親子で楽しめるなぜなぜをつけました。クロスワードパズルとも運動し、たくさんの方の目に留まるよう工夫しています。

広告特集

地域の幼稚園や寺社仏閣など、地元での子育て、コミュニティの役割を担う皆様にご出稿いただき、広報のお手伝いをしています。

なぜなぜだよ！
せんぶ たべたいのに
まんなが たべられない
おかし なーんだ？

幼稚園が行われる場所は、子どもはもろろ、大人も伝統文化やスポーツに親しめる場所でもあります。
地域のみんなの毎日をより盛り上げるものにして、街の幼稚園や施設なども紹介します。

の 地 域 と
び の び と
の び と
の び と

園児募集中!!
2023年度入園お申し込み受付開始
9月3日(土)
入園説明会
9月3日(土)・10月8日(土)
AM10時～こども学園ホールにて

幼稚園と保育園の一体型施設です
お子様は各学年ごとのクラスで製作をしたり、英語遊びをしたり、音楽活動等、一緒に過ごします。
当園は2千坪の敷地、森に囲まれた園庭と、自然環境に恵まれた非で50人のスタッフ一人ひとりが丁寧、親切に個性を大切にのびのび保育を実践しています。
英語・半園・スリランカ・リニタード・バニヤの国籍を持つ外国人を正職員として迎え入れ、保育時間内に0歳児から5歳児まで「英語遊び」を行っています。

東京都 武蔵野市 武蔵野市山手大塚 1-25-1 くらやま幼稚園 2-409
TEL 042-564-3549 info@kodomogakuen.com
〒207-0031 東京都東大和市泉良橋2-409

スポーツで生き生き！ 元気の発信地
042-564-0425
〒208-0011 武蔵野市山手大塚 1-25-1 くらやま幼稚園 2-409

こころががやう、ようちえん
「はつちい教室」 園児募集中
2～3歳児のプレ幼稚園教室「はつちい教室」園児募集中
地元の氏神様 八幡神社
お宮参り・七五三祝い・地鎮祭・交通安全・冠婚祝い・他神事一切

東京都東大和市泉良橋 1-258
042-561-4433

自然がいっぱい 不思議がいっぱい わくわくがいっぱい
緑と太陽にめぐまれた
大和八幡幼稚園
東京都東大和市泉良橋 1-258
042-561-4433

写真とおはなし
「プールのねこ」



ある あまの ひの ゆうがた。
なつがおわり、だれもこなくなったプールに、
いっぴきのねこがいました。
ちいさな おんなのこが、まくのそとから
ねこに まきました。
「ひとりぼっちで、まびくしないの？」
ねこは こたえました。
「ずこはね、でも、まびしいことより、こわい
ことのほうが、きらいなの。ここには、いぬも
にんげんも、はいれないから、こわくないのよ」
ねこは おんなのこの てが とどかない
ところへ あるいて行って、あくびをしました。
おんなのこは、ねこに「ずこまびしいなら、
また、おはなし、しにくるね」といいました。
ねこは、へんじのかわりに、みみを、びくびく
うごかしてから、おむつてしまいました。
ねこの、けが、やわらかい、ひかりを、あびて
ほわほわ、きんいろに、かがやきはじめました。

TEXT × PHOTO Kotonohasha Co.,Ltd.

幼児教育施設の広告特集とともに、親子で楽しめる記事を掲載。子育て中ではない読者にも、地域の子育てに関心をもってもらえるページです。

フォトストーリー

まちのふとした瞬間を撮影し、オリジナルの物語をつけました。大人にも子どもにも楽しんでいただける絵本のような作品です。

「プレゼントが当たるかも」「私の文章が載るかも」と、読者が一緒にわくわくできるページ。オンラインにはない、安心感のある地域交流をイメージしています。

クロスワードパズル

まちネタや他ページとの連動があるオリジナル。毎号多くの応募があり、アンケートでまちの様子や地域住民の意識がわかります。

設置協力店

地域のお店などの店頭スペースをお借りして設置。お礼にお名前を掲載しています。読者がまちのお店を知るきっかけにもなっています。

投稿欄

まちの人たちのほっこりエピソードを投稿していただいています。「地域に住む人のあたたかさ」がリアルに伝わります。紙ならではの間接的で安心な「つぶやき発信」でもあります。

誌面商店街

地域の小規模事業者の方が気軽に利用できる集合広告。「こんなお店があったんだ」と読者も楽しめる商店街のようなスペースです。

『たまきた PAPER』3・6・9・12月に発行しています <http://tamakita.com/>
印刷物・WEBの企画・編集・取材・執筆はこちらから <http://kotonoha-sha.jp/>

株式会社ことの葉舎
たまきた PAPER 編集部

〒207-0021 東京都東大和市立野 3-572-2
E-mail: info@kotonoha-sha.jp
電話: 042-507-2385 FAX: 042-507-5645